

令和元年度事務事業評価(対象:平成30年度実施事業)集計表

H30年度の事後評価	① 必要性	①必要性の評価	
		件数	割合(%)
		A:非常に高い	256 69%
		B:高い	106 29%
		C:ある程度認められる	7 2%
	計	369 100%	
	② 達成度	②目標達成度の評価	
		件数	割合(%)
		A:達成した(100%)	146 40%
		B:概ね達成した(80%以上)	170 46%
		C:達成できなかった(80%未満)	53 14%
	計	369 100%	
	③ 実施内容・方法	③実施内容・方法の評価	
		件数	割合(%)
		A:余地が大きい	8 2%
		I:ある程度余地がある	301 82%
ウ:余地がない		60 16%	
計	369 100%		
④公平性	④公平性の評価		
	件数	割合(%)	
i 受益者が一部に偏っているか	A:偏りがある	50 14%	
	I:やや偏りがある	99 27%	
	ウ:偏りがない	101 27%	
	非該当	119 32%	
	計	369 100%	
④公平性	④公平性の評価		
	件数	割合(%)	
ii 受益者の見直し負担	A:余地がある	79 32%	
	I:余地がない	41 16%	
	ウ:受益者負担がない	88 35%	
	非該当	42 17%	
	計	250 100%	

※④公平性「ii 受益者負担の見直しの余地」の率は、④公平性「i 受益者が一部に偏っているか」の「A:偏りがある＋I:やや偏りがある＋ウ:偏りがない」の合計を分母としている

※割合は小数点以下を四捨五入しているため、各項目を足し合わせても100%にならない場合がある

計画期間を通じての評価	課題	④公平性の評価		
		件数	割合(%)	
		—:課題はほとんどない	41	11%
		○:ある程度課題がある	284	77%
		●:大きな課題がある	44	12%
	計	369	100%	
	総合評価	総合評価		
		件数	割合(%)	
		☆☆☆:順調	156	42%
		☆☆:概ね順調	187	51%
☆:遅れ		24	7%	
対象外		2	1%	
計	369	100%		

今後の方向性	方向性			件数	割合(%)
		現状のまま継続		274	74%
		休止・廃止		0	0%
		終了・完了		0	0%
		見直して継続		94	25%
		他事業と統合して継続		1	0%
		見直し方針	重点化(拡充)	62	65%
			手段を改善	28	29%
			効率・簡素化	7	7%
			その他	7	7%
		計		369	100%
		経営資源	事業費	増加	115
	現状維持			251	68%
	削減			3	1%
	計			369	0%
	労働量		増加	111	30%
			現状維持	256	69%
			削減	2	1%
			計	369	100%

※方向性を見直し方針の率は、「現状のまま継続」の一部+「見直して継続」+「他事業と統合して継続」の件数を分母としている

※割合は小数点以下を四捨五入しているため、各項目を足し合わせても100%にならない場合がある